

2013年度第3四半期  
決算説明資料

2014年2月5日  
旭化成株式会社

## 1. 2013年度第3四半期実績

主要決算数値 P4

連結損益計算書 P5

特別損益 P6

連結貸借対照表 P7

連結キャッシュ・フロー計算書 P8

セグメント別売上高・営業利益 P9～14

## 2. 2013年度通期予想

当期業績予想 P16

セグメント別売上高 P17

セグメント別営業利益 P18

## 3. 参考資料

セグメント別海外売上高 P20

セグメント別業績推移 P21～22

セグメント別概況 P23～32

連結包括利益計算書 P33

# 1. 2013年度第3四半期実績

# 主要決算数値

AsahiKASEI

(億円)

	12年度		13年度		10-12月比較 対前年同期		4-12月比較 対前年同期		13年度 前回予想*1 b	進捗率 (a/b)
	10-12月	4-12月	10-12月	4-12月 a	増減額	増減率	増減額	増減率		
売上高	4,151	12,026	4,707	13,896	556	13.4%	1,870	15.6%	19,040	73.0%
営業利益	242	625	355	1,098	113	46.7%	473	75.6%	1,450	75.7%
経常利益	269	627	366	1,095	98	36.5%	468	74.6%	1,430	76.6%
四半期純利益	150	356	194	661	44	29.6%	305	85.6%	860	76.8%

\*1 2013年10月時点の予想

<前提>

ナフサ価格 (国産ナフサ: ¥/kl)	55,800	55,400	67,800	65,733
為替レート (相場平均: ¥/US\$)	81	80	100	99

	13/3月末	13/12月末	増減
総資産	18,002	19,594	1,592
自己資本	8,121	9,221	1,100
有利子負債残高	3,814	3,865	50
D/Eレシオ	0.47	0.42	-0.05

# 連結損益計算書

AsahiKASEI

(億円)

(%は売上高比率)	12年度		13年度		10-12月比較		4-12月比較	
	10-12月	4-12月	10-12月	4-12月	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	556	13.4%	1,870	15.6%
売上原価	74.2%	74.3%	72.8%	72.6%	346	11.2%	1,152	12.9%
売上総利益	25.8%	25.7%	27.2%	27.4%	210	19.6%	719	23.2%
販管費	20.0%	20.5%	19.7%	19.5%	97	11.6%	246	9.9%
営業利益	5.8%	5.2%	7.5%	7.9%	113	46.7%	473	75.6%
営業外損益 (内、金融収支)	26	2	11	-3	-15		-5	
(内、持分法投資損失)	(2)	(9)	(4)	(10)	(2)		(1)	
(内、為替差益)	(-10)	(-10)	(-13)	(-31)	(-3)		(-21)	
	(33)	(16)	(26)	(23)	(-7)		(7)	
経常利益	6.5%	5.2%	7.8%	7.9%	98	36.5%	468	74.6%
特別損益	269	627	366	1,095	-20		-5	
税前提利益	5.4%	4.6%	6.4%	7.3%	78	35.1%	463	84.0%
法人税等	223	551	302	1,014	-35		-158	
少数株主損益	-71	-189	-106	-347	1		-0	
四半期純利益	3.6%	3.0%	4.1%	4.8%	44	29.6%	305	85.6%
	150	356	194	661				

# 特別損益

AsahiKASEI

(億円)

	12年度		13年度		増減	
	10-12月	4-12月	10-12月	4-12月	10-12月	4-12月
投資有価証券売却益	1	1	-	3	-1	3
固定資産売却益	1	2	0	15	-1	13
特別利益	2	2	0	18	-2	16
投資有価証券評価損	-0	0	0	6	0	6
固定資産処分損	10	26	11	25	1	-0
減損損失	6	11	3	3	-3	-8
事業構造改善費用	32	41	6	20	-26	-21
開発中止に伴う損失	-	-	45	45	45	45
特別損失	47	78	65	99	18	21
特別損益	-45	-76	-65	-81	-20	-5

# 連結貸借対照表

AsahiKASEI

(億円)

	13/3月末	13/12月末	増減		13/3月末	13/12月末	増減
流動資産	8,195	9,106	911	負債	9,757	10,242	485
現金及び預金	1,095	1,156	61	流動負債	6,029	6,346	317
受取手形及び売掛金	3,062	3,345	283	固定負債	3,729	3,896	168
棚卸資産	3,097	3,587	490	純資産	8,245	9,352	1,107
その他	941	1,018	77	株主資本	7,339	7,804	465
固定資産	9,807	10,488	681	資本金	1,034	1,034	-
有形固定資産	4,616	4,827	211	資本剰余金	794	794	0
無形固定資産	2,554	2,682	128	利益剰余金	5,536	6,002	466
投資その他の資産	2,637	2,980	343	自己株式	-24	-26	-1
				その他の包括利益累計額	782	1,416	635
				少数株主持分	124	131	7
資産合計	18,002	19,594	1,592	負債純資産合計	18,002	19,594	1,592

# 連結キャッシュ・フロー計算書

AsahiKASEI

(億円)

	12年度		13年度	
	10-12月	4-12月	10-12月	4-12月
営業活動によるキャッシュ・フロー①	184	483	135	1,009
投資活動によるキャッシュ・フロー②	-257	-2,543	-274	-776
フリー・キャッシュ・フロー③(①+②)	-73	-2,060	-140	232
財務活動によるキャッシュ・フロー④	-120	2,095	108	-239
現金及び現金同等物に係る換算差額⑤	38	-18	31	48
現金及び現金同等物の増減額⑥(③+④+⑤)	-154	17	-1	41

現金及び現金同等物の期首残高⑦	1,082	964	1,082	1,040
連結の範囲の変更に伴う増加額⑧	-	1	5	5
関係会社の報告期間変更に伴う増減額⑨	-	-53	-	-
現金及び現金同等物の四半期末残高(⑥+⑦+⑧+⑨)	928	928	1,086	1,086



# セグメント\*1別売上高・営業利益(1)

## (第3四半期・10-12月比較)

AsahiKASEI

(億円)

	売上高			営業利益		
	12年度 10-12月	13年度 10-12月	増減	12年度 10-12月	13年度 10-12月	増減
ケミカル	1,690	2,014	323	29	100	71
繊維	275	301	26	13	23	10
住宅	1,174	1,218	44	130	122	-7
建材	144	150	6	17	20	3
エレクトロニクス	332	366	34	14	35	21
医薬・医療	361	412	51	70	100	30
クリティカルケア	133	201	68	-12	-7	5
その他	42	45	3	5	2	-3
消去又は全社	-	-	-	-22	-40	-18
合 計	4,151	4,707	556	242	355	113
海外売上高	1,165	1,494	329			
(比率)	28.1%	31.7%	3.7%			

\*1 2013年度第1四半期より、「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4事業領域の区分に基づき、事業セグメントの記載順番を見直している。

# セグメント\*1別売上高・営業利益(2)

## (9ヶ月累計・4-12月比較)

(億円)

	売上高			営業利益		
	12年度 4-12月	13年度 4-12月	増減	12年度 4-12月	13年度 4-12月	増減
ケミカル	5,014	5,984	970	174	331	157
繊維	814	899	85	30	67	37
住宅	3,304	3,602	298	318	388	70
建材	392	428	36	33	51	18
エレクトロニクス	1,002	1,113	112	14	128	114
医薬・医療	1,009	1,170	161	145	264	119
クリティカルケア*2	362	576	215	-23	-27	-4
その他	131	125	-6	16	10	-7
消去又は全社	-	-	-	-82	-114	-31
合 計	12,026	13,896	1,870	625	1,098	473
海外売上高	3,469	4,601	1,132			
(比率)	28.8%	33.1%	4.3%			

\*1 2013年度第1四半期より、「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4事業領域の区分に基づき、事業セグメントの記載順番を見直している。

\*2 「クリティカルケア」セグメントにおいて、2012年度では2012年4月27日以降の業績を開示していたが、2013年度より全期間の業績を連結対象としている。

# セグメント\*1別売上高・営業利益増減要因 (第3四半期・10-12月比較) (1)

AsahiKASEI

(億円)

		12年度 10-12月	13年度 10-12月	増減	内訳				
					数量差	売値差	うち為替因	その他差	コスト差等
ケミカル	売上高	1,690	2,014	323	105	148	125	70	-
	営業利益	29	100	71	9			-	-86
繊維	売上高	275	301	26	22	10	12	-7	-
	営業利益	13	23	10	2			-	-2
住宅	売上高	1,174	1,218	44	9	37	-	-1	-
	営業利益	130	122	-7	-3			-	-41
建材	売上高	144	150	6	5	1	-	-	-
	営業利益	17	20	3	2			-	0
エレクトロニクス	売上高	332	366	34	21	13	43	0	-
	営業利益	14	35	21	9			-	-1

\*1 2013年度第1四半期より、「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4事業領域の区分に基づき、事業セグメントの記載順番を見直している。

# セグメント\*1別売上高・営業利益増減要因 (第3四半期・10-12月比較) (2)

AsahiKASEI

(億円)

		12年度 10-12月	13年度 10-12月	増減	内訳				
					数量差	売値差	その他差	コスト差等	うち為替因
医薬・医療	売上高	361	412	51	34	17	17	-	-
	営業利益	70	100	30	33			-	-20
クリティカルケア	売上高	133	201	68	40	-5	-1	34	-
	営業損失	-12	-7	5	27			-	-16
その他	売上高	42	45	3	3	-	-	-	-
	営業利益	5	2	-3	-1			-	-2
消去又は全社	営業損失	-22	-40	-18	-	-	-	-	-18
合計	売上高	4,151	4,707	556	239	221	197	95	-
	営業利益	242	355	113	78			-	-186

\*1 2013年度第1四半期より、「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4事業領域の区分に基づき、事業セグメントの記載順番を見直している。

# セグメント\*1別売上高・営業利益増減要因 (9ヶ月累計・4-12月比較)(1)

AsahiKASEI

(億円)

		12年度 4-12月	13年度 4-12月	増減	内訳				
					数量差	売値差	その他差	コスト差等	うち為替因
ケミカル	売上高	5,014	5,984	970	340	416	398	214	-
	営業利益	174	331	157	21			-	-280
繊維	売上高	814	899	85	60	48	49	-23	-
	営業利益	30	67	37	7			-	-18
住宅	売上高	3,304	3,602	298	249	40	-	9	-
	営業利益	318	388	70	80			-	-50
建材	売上高	392	428	36	33	3	-	-	-
	営業利益	33	51	18	9			-	6
エレクトロニクス	売上高	1,002	1,113	112	67	45	136	0	-
	営業利益	14	128	114	27			-	43

\*1 2013年度第1四半期より、「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4事業領域の区分に基づき、事業セグメントの記載順番を見直している。

# セグメント\*1別売上高・営業利益増減要因 (9ヶ月累計・4-12月比較)(2)

AsahiKASEI

(億円)

		12年度 4-12月	13年度 4-12月	増減	内訳				
					数量差	売値差	うち為替因	その他差	コスト差等
医薬・医療	売上高	1,009	1,170	161	108	52	51	-	-
	営業利益	145	264	119	115			-	-48
クリティカルケア*2	売上高	362	576	215	68	3	-1	144	-
	営業損失	-23	-27	-4	50			-	-57
その他	売上高	131	125	-6	-6	-	-	-	-
	営業利益	16	10	-7	-2			-	-5
消去又は全社	営業損失	-82	-114	-31	-	-	-	-	-31
合計	売上高	12,026	13,896	1,870	919	608	633	343	-
	営業利益	625	1,098	473	307			-	-442

\*1 2013年度第1四半期より、「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4事業領域の区分に基づき、事業セグメントの記載順序を見直している。

\*2 「クリティカルケア」セグメントにおいて、2012年度では2012年4月27日以降の業績を開示していたが、2013年度より全期間の業績を連結対象としている。

## 2. 2013年度通期予想

# 当期業績予想

AsahiKASEI

(億円)

	12年度			13年度					13年度 前回予想*1
	上期	下期	計	上実績	下予想		計		
					10-12月	1-3月			
売上高	7,875	8,791	16,666	9,190	4,707	5,064	9,770	18,960	19,040
営業利益	383	537	920	743	355	302	657	1,400	1,450
経常利益	359	593	951	729	366	290	656	1,385	1,430
当期純利益	206	331	537	466	194	109	304	770	860

\*1 2013年10月時点の予想

## <前提>

ナフサ価格 (国産ナフサ: ¥/kl)	55,200	59,800	57,500	64,700	67,800	71,300	69,550	67,125	65,850
為替レート (相場平均: ¥/US\$)	79	87	83	99	100	100	100	100	98

	12年度	13年度
一株当たり年間配当金	14円	15円 (予定)
配当性向	36.4%	27.2%



# セグメント\*1別売上高

AsahiKASEI

(億円)

	12年度			13年度今回予想					13年度 前回予想*2 b	増減 a-b
	上期	下期	計	上実績	下予想			計 a		
					10-12月	1-3月				
ケミカル	3,323	3,523	6,846	3,970	2,014	1,916	3,930	7,900	8,000	-100
繊維	539	557	1,096	598	301	321	622	1,220	1,200	20
住宅	2,130	2,731	4,862	2,384	1,218	1,738	2,956	5,340	5,320	20
建材	248	267	515	278	150	132	282	560	570	-10
エレクトロニクス	669	642	1,311	747	366	337	703	1,450	1,490	-40
医薬・医療	648	686	1,335	758	412	350	762	1,520	1,500	20
クリティカルケア*3	229	293	521	375	201	214	415	790	780	10
その他	89	91	180	80	45	55	100	180	180	-
合 計	7,875	8,791	16,666	9,190	4,707	5,064	9,770	18,960	19,040	-80

\*1 2013年度第1四半期より、「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4事業領域の区分に基づき、事業セグメントの記載順番を見直している。

\*2 2013年10月時点の予想

\*3 「クリティカルケア」セグメントにおいて、2012年度では2012年4月27日以降の業績を開示していたが、2013年度より全期間の業績を連結対象としている。

# セグメント\*1別営業利益

AsahiKASEI

(億円)

	12年度			13年度今回予想					13年度 前回予想*2 b	増減 a-b
	上期	下期	計	上実績	下予想			計 a		
					10-12月	1-3月				
ケミカル	146	84	229	232	100	49	148	380	430	-50
繊維	17	23	40	44	23	18	41	85	85	-
住宅	188	354	543	265	122	232	355	620	600	20
建材	16	24	40	31	20	9	29	60	60	-
エレクトロニクス	0	28	28	93	35	12	47	140	160	-20
医薬・医療	75	85	159	164	100	21	121	285	280	5
クリティカルケア*3	-11	-26	-37	-20	-7	-8	-15	-35	-35	-
その他	12	10	22	8	2	5	7	15	15	-
消去又は全社	-60	-45	-105	-73	-40	-36	-77	-150	-145	-5
合計	383	537	920	743	355	302	657	1,400	1,450	-50

\*1 2013年度第1四半期より、「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4事業領域の区分に基づき、事業セグメントの記載順番を見直している。

\*2 2013年10月時点の予想

\*3 「クリティカルケア」セグメントにおいて、2012年度では2012年4月27日以降の業績を開示していたが、2013年度より全期間の業績を連結対象としている。

## 3. 参考資料

# セグメント<sup>\*1</sup>別海外売上高 (9ヶ月累計・4-12月比較)

AsahiKASEI

(億円)

	12年度4-12月			13年度4-12月			増減	
	売上高	海外売上高		売上高	海外売上高		海外売上高	
		金額	比率		金額	比率	金額	伸び率
ケミカル	5,014	2,053	41.0%	5,984	2,695	45.0%	642	31.3%
繊維	814	283	34.7%	899	358	39.8%	75	26.7%
住宅	3,304	-	-	3,602	-	-	-	-
建材	392	-	-	428	-	-	-	-
エレクトロニクス	1,002	559	55.8%	1,113	699	62.7%	140	25.0%
医薬・医療	1,009	207	20.5%	1,170	271	23.2%	65	31.4%
クリティカルケア <sup>*2</sup>	362	360	99.7%	576	573	99.4%	213	59.0%
その他	131	8	5.8%	125	5	4.1%	-2	-32.9%
合計	12,026	3,469	28.8%	13,896	4,601	33.1%	1,132	32.6%
東アジア地域 <sup>*3</sup> への売上高		2,056	17.1%		2,611	18.8%	555	27.0%
(内、中国への売上高)		1,130	9.4%		1,459	10.5%	329	29.1%

<参考>

住宅・建材を除いた売上高 8,330 3,469 41.6% 9,866 4,601 46.6%

\*1 2013年度第1四半期より、「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4事業領域の区分に基づき、事業セグメントの記載順番を見直している。

\*2 「クリティカルケア」セグメントにおいて、2012年度では2012年4月27日以降の業績を開示していたが、2013年度より全期間の業績を連結対象としている。

\*3 中国、韓国、台湾

# セグメント\*1別売上高推移

AsahiKASEI

(億円)

	12年度				13年度			13年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q 予想
ケミカル	1,611	1,713	1,690	1,832	1,931	2,039	2,014	1,916
繊維	263	276	275	283	288	310	301	321
住宅	863	1,267	1,174	1,557	984	1,400	1,218	1,738
建材	115	132	144	123	131	147	150	132
エレクトロニクス	340	330	332	310	365	382	366	337
医薬・医療	324	324	361	326	383	375	412	350
クリティカルケア*2	91	138	133	160	178	198	201	214
その他	44	45	42	50	40	40	45	55
合 計	3,650	4,225	4,151	4,640	4,300	4,890	4,707	5,064

\*1 2013年度第1四半期より、「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4事業領域の区分に基づき、事業セグメントの記載順番を見直している。

\*2 2012年度より「クリティカルケア」セグメントを新設し、ZOLL Medical社の業績等については同セグメントにて開示している。(2012年4月27日以降の業績を開示)

# セグメント\*1別営業損益推移

AsahiKASEI

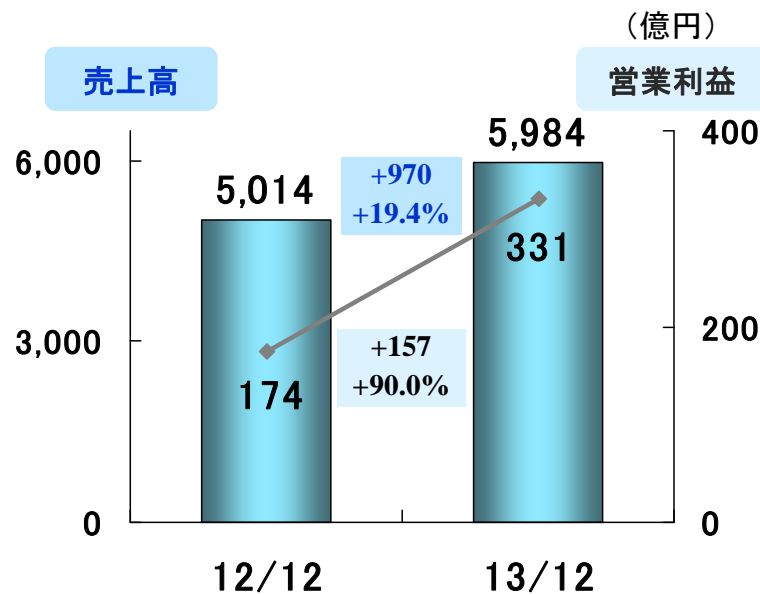
(億円)

	12年度				13年度			13年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q 予想
ケミカル	43	102	29	55	102	130	100	49
繊維	6	11	13	10	22	22	23	18
住宅	36	152	130	225	66	199	122	232
建材	5	11	17	7	13	17	20	9
エレクトロニクス	-4	4	14	14	38	55	35	12
医薬・医療	47	28	70	15	90	74	100	21
クリティカルケア*2	-5	-6	-12	-13	-15	-5	-7	-8
その他	8	3	5	6	4	4	2	5
消去又は全社	-29	-30	-22	-23	-37	-36	-40	-36
合 計	108	275	242	294	283	460	355	302

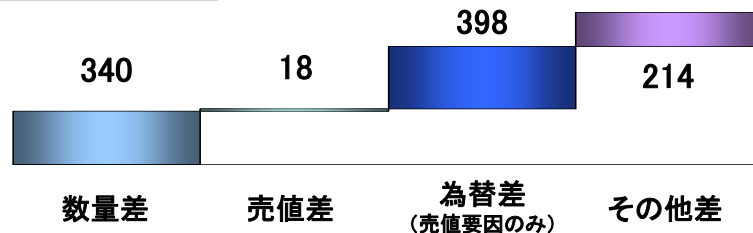
\*1 2013年度第1四半期より、「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4事業領域の区分に基づき、事業セグメントの記載順番を見直している。

\*2 2012年度より「クリティカルケア」セグメントを新設し、ZOLL Medical社の業績等については同セグメントにて開示している。(2012年4月27日以降の業績を開示)

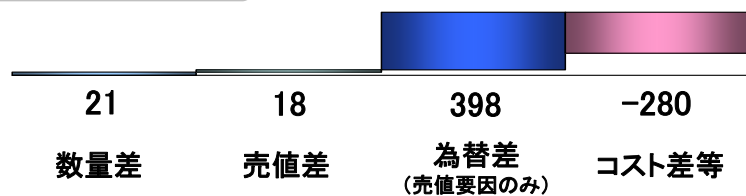
# ケミカル概況(4-12月累計)



## 売上高増減分析



## 営業利益増減分析



## <概況>

### ・汎用系事業

#### <モノマー系事業>

アクリロニトリルの市況が低水準で推移したことや原燃料価格高騰の影響を受けたものの、円安の効果に加え、スチレンモノマーの市況が改善したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

#### <ポリマー系事業>

ポリエチレンなどが原燃料価格高騰の影響を受けたが、円安の効果に加え、エンジニアリング樹脂や省燃費タイヤ向け合成ゴムの販売が堅調に推移したことから、前年同期比増収、増益となった。

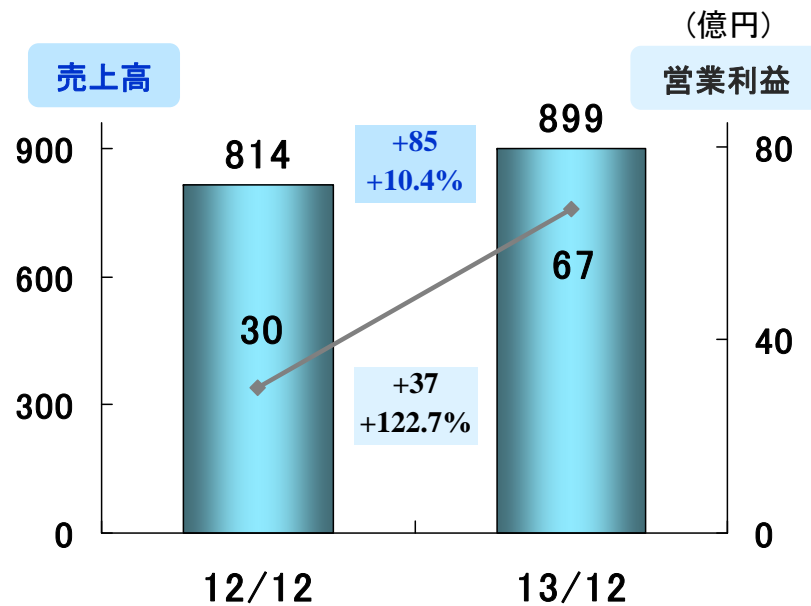
### ・高付加価値系事業

イオン交換膜を中心とした円安の効果に加え、添加剤事業やコーティング事業などの販売が堅調に推移したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

## <トピックス>

- ・シンガポールにおける省燃費タイヤ向け溶液重合法スチレンブタジエンゴム(S-SBR)の新工場が商業運転を開始。(4月)
- ・中国におけるポリアセタール製造・販売合弁会社のデュポン持分全株式を譲り受けることを決定。(6月)
- ・三菱化学株との水島エチレンセンター集約検討において2016年春の1基化(三菱設備に集約)などの前提で合意。(8月)
- ・中国におけるポリカーボネートジオール(PCD)「デュラノール™」の生産設備新設を決定。(8月)

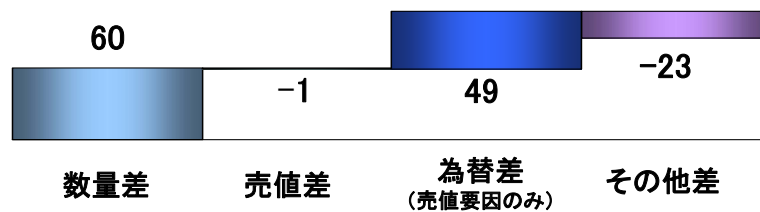
# 繊維概況(4-12月累計)



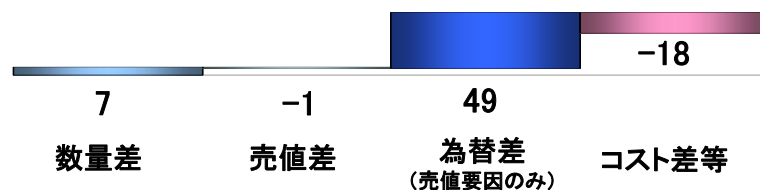
## <概況>

ナフサなど原燃料価格高騰の影響を受けたが、円安の効果に加え、人工皮革「ラムース™」のカーインテリア向けなどの不織布やポリウレタン弾性繊維「ロイカ™」の販売量が増加したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

### 売上高増減分析

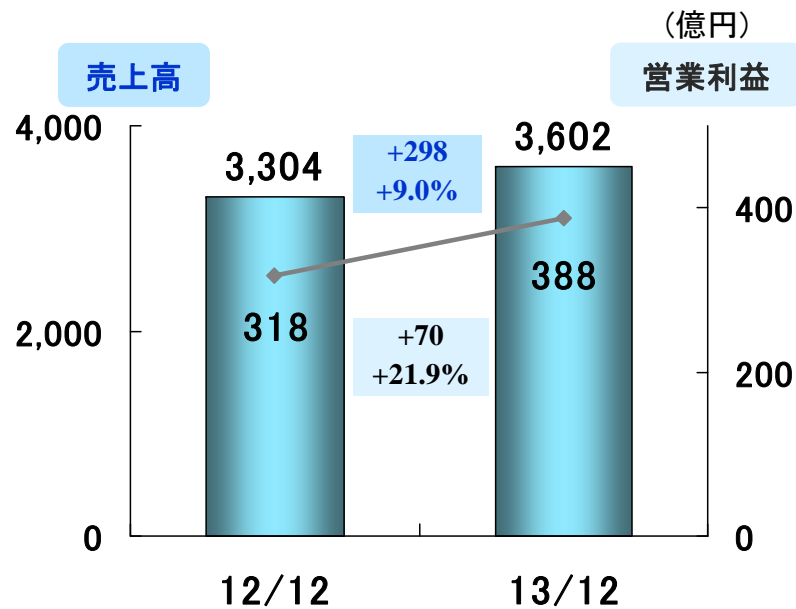


### 営業利益増減分析





# 住宅概況(4-12月累計)



## 事業別増減分析

事業	12/12		13/12		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
建築請負部門 (旭化成ホームズ)	2,449	238	2,663	297	214	59
不動産部門 (旭化成不動産レジデンス)	500	30	545	35	44	4
リフォーム部門 (旭化成リフォーム)	339	43	382	47	43	4
その他住宅周辺事業等	16	7	13	9	▲4	2
合計	3,304	318	3,602	388	298	70

## <概況>

### ・建築請負部門

- ・前年の好調な受注実績を背景に、戸建住宅「ヘーベルハウス™」や集合住宅「ヘーベルメゾン™」の引渡戸数が増加したことなどから、前年同期比増収、増益となった。
- ・建築請負事業の受注高は、13年4-9月に消費税増税前の駆け込み需要が発生し、10月以降にその反動を受けたことなどから、4-9月では前年同期比21.4%の増、10-12月では前年同期比21.4%の減となり、4-12月累計では前年同期比8.7%の増となった。

### ・不動産部門、リフォーム部門等

不動産事業が賃貸管理事業を中心に順調に推移したことや、リフォーム事業で大型改築・改装工事などの受注が好調に推移したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

## <トピックス>

- ・単世帯で75坪以上となる「邸宅」スペックの3階建て住宅「ヘーベルハウス™ FREX RESIDENCE」を発売。(4月)
- ・家族のくらしの変化を踏まえた“イマドキ親子の二世帯住宅”「ヘーベルハウス™ 都市の実家」を発売。(8月)
- ・新商品「NEXT HEBEL HAUS™」シリーズを発売。(11月)

# 住宅／売上高\*1、受注高の状況

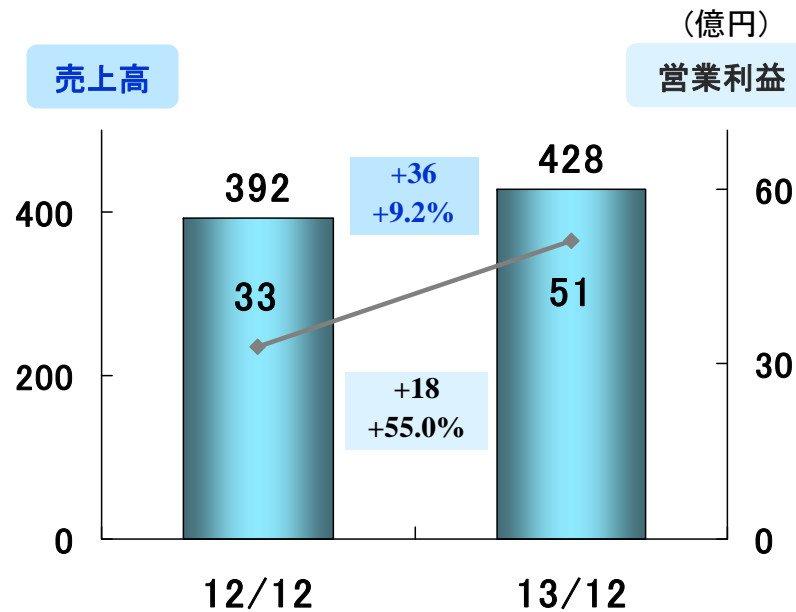
(単位:億円、( )内は対前年同期比)

		請負受注高	請負売上高	分譲売上高	他	関係会社等	連結計	受注残
09	上期	1,546 (▲1.6%)	1,158 (▲10.5%)	52 (▲12.6%)	8	358 (4.4%)	1,577 (▲7.4%)	3,213
	下期	1,523 (13.7%)	1,665 (▲6.4%)	269 (12.4%)	11	375 (1.7%)	2,320 (▲3.2%)	3,071
	通期	3,069 (5.4%)	2,823 (▲8.1%)	321 (7.4%)	19	734 (3.0%)	3,897 (▲4.9%)	
10	上期	1,817 (17.6%)	1,255 (8.3%)	94 (79.8%)	11	375 (4.8%)	1,735 (10.0%)	3,634
	下期	1,728 (13.4%)	1,766 (6.1%)	184 (▲31.7%)	15	392 (4.5%)	2,357 (1.6%)	3,595
	通期	3,545 (15.5%)	3,021 (7.0%)	278 (▲13.6%)	25	768 (4.6%)	4,092 (5.0%)	
11	上期	1,894 (4.2%)	1,459 (16.3%)	119 (26.5%)	15	406 (8.3%)	2,000 (15.2%)	4,030
	下期	1,825 (5.6%)	1,937 (9.7%)	118 (▲35.7%)		465 (14.2%)	2,520 (6.9%)	3,918
	通期	3,719 (4.9%)	3,396 (12.4%)	237 (▲14.7%)		887 (11.8%)	4,520 (10.4%)	

		請負受注高	建築請負 部門売上高	不動産 部門売上高				リフォーム 部門売上高	他	連結計	受注残
				分譲	賃貸	他	合計				
12	上期	2,075 (9.5%)	1,614	44	233	11	288	216	12	2,130 (6.5%)	4,415
	3Q	880 (10.0%)	835	88	119	5	213	123	4	1,174 (7.7%)	4,476
	下期	2,049 (12.3%)	2,059	162	245	11	419	247	7	2,731 (8.4%)	4,446
	通期	4,124 (10.9%)	3,673	206	478	22	706	463	19	4,862 (7.6%)	
13	上期	2,519 (21.4%)	1,810 (12.1%)	45	262	14	321	245	8	2,384 (11.9%)	5,199
	3Q	692 (▲21.4%)	853 (2.2%)	85	134	5	224	136	5	1,218 (3.8%)	5,059
	下予	1,741 (▲15.0%)	2,135 (3.7%)	240	278	11	529	285	7	2,956 (8.2%)	4,861
	通期予想	4,260 (3.3%)	3,945 (7.4%)	285	540	25	850	530	15	5,340 (9.8%)	

\*1 2012年度より「建築請負部門」、「不動産部門」、「リフォーム部門」の区分にて表示。従来の分譲事業売上高は、建築請負部門と不動産部門に分けて算入。

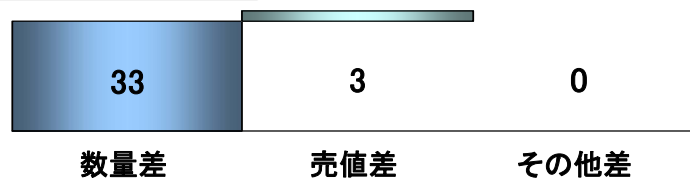
# 建材概況(4-12月累計)



## <概況>

軽量気泡コンクリート(ALC)「ヘーベル<sup>TM</sup>」の販売量が増加したことや、中小型パイル工法「イーゼット<sup>TM</sup>」・「ATTコラム<sup>TM</sup>」で新規用途の開拓などにより受注が拡大した。また、高性能フェノールフォーム断熱材「ネオマ<sup>TM</sup>フォーム」や構造資材事業で販売が堅調であったことなどから、前年同期比増収、増益となった。

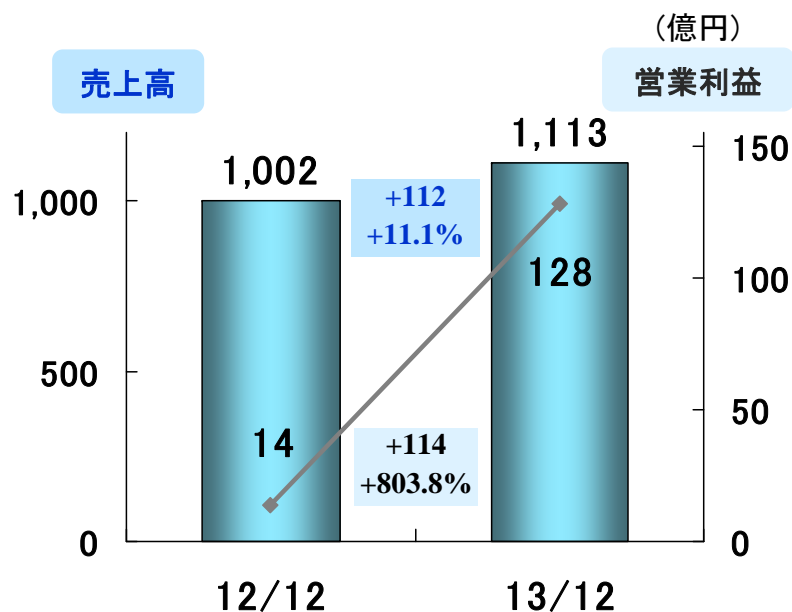
### 売上高増減分析



### 営業利益増減分析



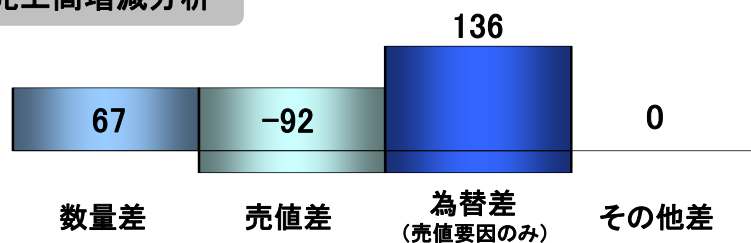
# エレクトロニクス概況(4-12月累計)



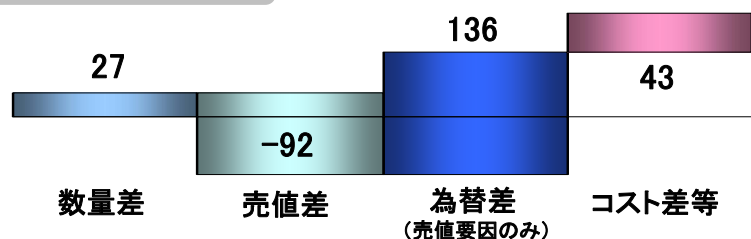
## <概況>

電子部品系事業で、各製品において販売価格下落の影響を受けたが、円安の効果に加え、スマートフォンなど携帯端末向けで電子コンパスや磁気センサなどの販売量が増加した。電子材料系事業では、リチウムイオン二次電池用セパレータ「ハイポア™」を中心に販売価格下落の影響を受けたが、円安の効果に加え、各製品における高機能領域の販売が順調に推移したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

### 売上高増減分析



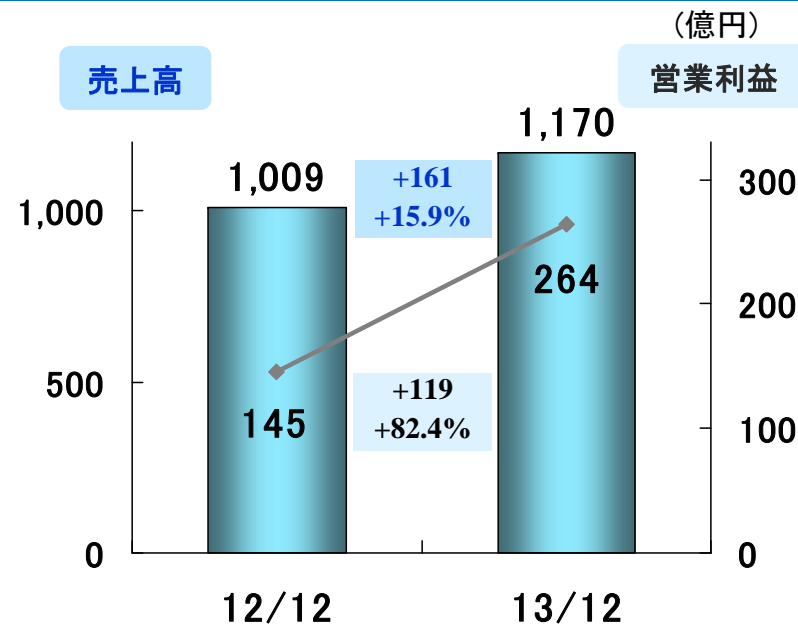
### 営業利益増減分析



## <トピックス>

- ・1.2mm角の世界最小サイズを実現した携帯機器向け3軸電子コンパス新製品発売。(10月)
- ・中国江蘇省常熟市で感光性ドライフィルム「サンフォート™」の新工場稼働開始。(10月)

# 医薬・医療概況(4-12月累計)



## <概況>

### ・医薬事業

販管費が増加したものの、骨粗鬆症治療剤「テリボン<sup>TM</sup>」や血液凝固阻止剤「リコモジュリン<sup>TM</sup>」を中心に販売量が増加したことから前年同期比増収、増益となった。

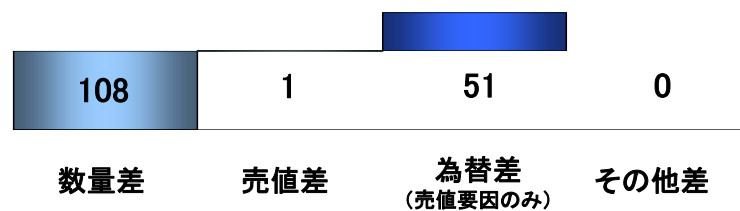
### ・医療事業

血液浄化事業などにおける円安の効果に加え、ウイルス除去フィルター「プラノバ<sup>TM</sup>」の販売量が増加したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

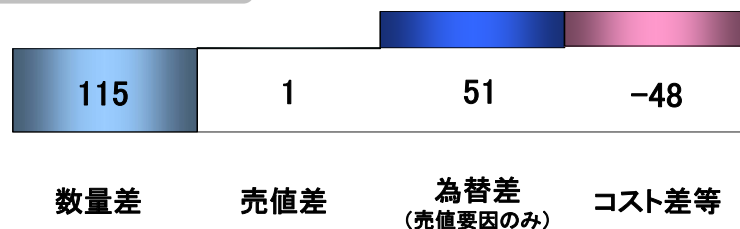
## <トピックス>

- ・マイコプラズマ感染の診断補助のための迅速診断キット「リボテスト<sup>TM</sup> マイコプラズマ」を発売。(8月)
- ・トロンボモジュリン製剤「リコモジュリン<sup>TM</sup> 点滴静注用12800」(一般名:トロンボモデュリン アルファ(遺伝子組換え))について、日本国内におけるコ・プロモーション(共同販促)契約をファイザー(株)と締結。(9月)
- ・英国Vernalis社と関節リウマチを含む自己免疫疾患に対する創薬に関する共同研究契約を締結。(10月)
- ・医薬研究センター 創薬棟が竣工。(10月)
- ・ヒト副甲状腺ホルモン(ヒトPTH:「テリボン<sup>TM</sup>」)の経皮吸収製剤開発の中止を決定。(1月)

### 売上高増減分析



### 営業利益増減分析



# 医薬・医療／売上高内訳

(億円)

		12年度			13年度	
		10-12月	4-12月	年間	13年度	
					10-12月	4-12月
医薬事業	国内医薬	199	541	708	224	633
	その他	13	36	49	17	50
	計	211	577	757	241	682
医療事業		150	432	578	171	488
医薬・医療 計		361	1,009	1,335	412	1,170

## <主要医薬品の国内売上高>

(億円)

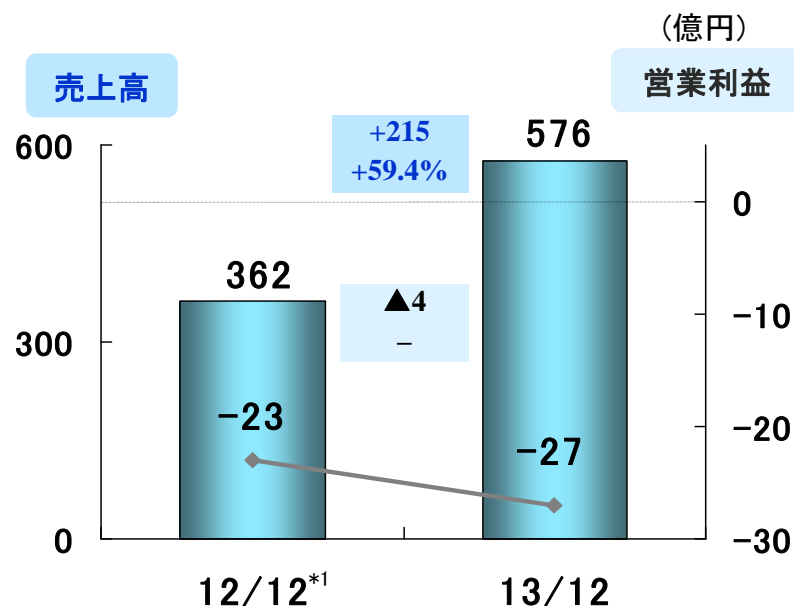
	12年度			13年度	
	10-12月	4-12月	年間	13年度	
				10-12月	4-12月
テリボン™	48	122	170	72	200
フリバス™	39	109	142	39	109
リコモジュリン™	30	72	94	39	97
エルシトニン™	27	80	100	20	63
ブレディニン™	16	47	60	17	49

		開発コード・剤型 (一般名)	区分	薬効・分類	適応症	自社/導入	備考
国内	フェーズⅢの品目	AK-156注 (ゾレドロン酸水和物)	新効能・新用量 医薬品	骨吸収抑制剤 (ビスフォスフォネート)	骨粗鬆症	導入	年1回 投与
		AK-160注	新成分新薬	細菌由来の コラゲナーゼ製剤	デュピュイトラン 拘縮	導入	
	フェーズⅡの品目	AT-877錠 (ファスジル塩酸塩水和物)	適応拡大 剤型追加	ローキナーゼ阻害剤	肺高血圧症	自社	
		HC-58注 (エルカトニン)	適応拡大	カルシトニン製剤	肩手症候群	自社	
海外	フェーズⅢの品目	ART-123注 (トロンボモデュリン アルファ (遺伝子組換え))	新成分新薬	血液凝固阻止剤	凝固異常を伴う 重症敗血症	自社	
	フェーズⅡの品目	AK106	新成分新薬	抗炎症剤	関節リウマチ	自社	

探索・基礎研究

成熟化・高齢化社会の中で、健康で快適な生活を送りたいという人びとの願いに応えるために、整形外科領域や泌尿器領域を中心に「未だ有効な治療方法がない医療ニーズ(アンメットメディカルニーズ)」の解決に取り組んでいます。自社技術の絶えざる革新と、世界の優れた技術とのコラボレーションを積極的に推進し、世界に通用する新薬の創出を進めています。

# クリティカルケア概況(4-12月累計)



## <概況>

着用型自動除細動器「LifeVest(ライフベスト)™」の業績が順調に拡大し、医療機関向け除細動器の販売なども堅調に推移したが、営業活動強化に伴う販管費が増加した。また、連結対象期間の差異による影響などから、増収、減益となった。

## <トピックス>

- ・着用型自動除細動器「LifeVest(ライフベスト)™」の日本国内での製造販売承認を取得。(7月)
- ・救急隊・医療機関向け除細動器「X Series™」の日本国内での製造販売承認を取得。(11月)

## <参考:クリティカルケアセグメント業績推移>

	12年度			13年度		年間 予想
	10-12月	5-12月 (11ヵ月)	4-12月			
			10-12月	4-12月		
売上高(連結)	133	362	521	201	576	790
事業利益*2	15	56	73	25	71	94
のれん償却額	-14	-37	-53	-18	-53	-71
無形固定資産償却額等	-13	-42	-57	-14	-45	-59
償却額合計*2	-27	-79	-110	-32	-98	-129
営業利益(連結)	-12	-23	-37	-7	-27	-35

\*1 2012年5月-12月の8ヶ月間の業績

\*2 2012年度第3四半期まで、当社による買収前に発生していたZOLL Medical社の無形固定資産償却費用を「償却額合計」に含めて表示していたが、2012年度第4四半期より同費用は「事業利益」より差し引くこととし、「償却額合計」からは除いている。これに伴い、過去に遡って2012年度分の表示を変更している。(尚、該当は「無形固定資産償却額等」のみで、「のれん償却額」には影響はない。)



# 連結包括利益計算書

AsahiKASEI

(億円)

	12年度 4-12月	13年度 4-12月	増減
少数株主損益調整前四半期純利益①	362	667	305
その他有価証券評価差額金	22	228	206
繰延ヘッジ損益	10	4	-6
為替換算調整勘定	144	386	242
持分法適用会社に対する持分相当額	21	18	-3
その他の包括利益合計②	197	636	439
四半期包括利益(①+②)	560	1,303	744

(内訳)

親会社株主に係る四半期包括利益	550	1,292	742
少数株主に係る四半期包括利益	10	11	2

## 業績予想の適切な利用に関する説明、 その他特記事項

上記の連結業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれています。当該予想と実際の業績の間には、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。